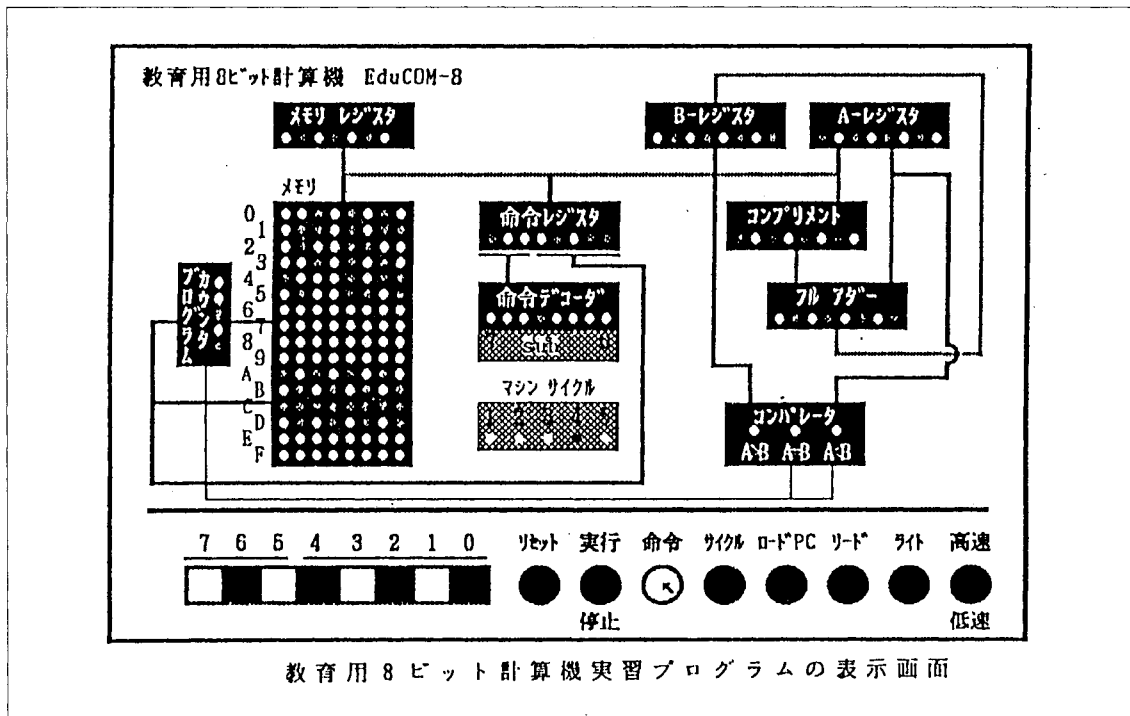


- 90** ● ビデオソフト
- 91** ● パソコンソフト
- 92** ● その他



[コード番号223091から抜粋]

ビデオソフト関係	900190	クリーナの試作模型	900992
カーモデルの製作プロセス	長谷川尚 岡山職業訓練短期大学校	長谷川尚 岡山職業訓練短期大学校	
省エネカーの製作プロセス	長谷川尚 岡山職業訓練短期大学校	山下・玉木・船橋 香川職業訓練短期大学校	901092
ベッドの作り方	渡辺進次 横浜高等職業技術校（神奈川）	襖の張り替え方・袋張り編	901192
病人介護のための身仕度のしかた	渡辺進次 横浜高等職業技術校（神奈川）	和裁基礎技術・運針	901292
X-Y テーブル制御実験装置	鈴木茂勝・熊谷和志 宮城職業訓練短期大学校（神奈川）	空気圧機器組立六足ロボット	901392
2軸位置決め学習装置（112792参照）	田代治徳 茨城職業訓練短期大学校	水木 徹 富士通技術学院	901492
FA モデル教材（112892参照）	國谷・川口・五島 富山職業訓練短期大学校	クレーンブームの作動 ブルドーザの操行機構	901592
FA 教育システムの開発（112992参照）	蔵本一峰・八久保重治 浜松職業訓練短期大学校	人的災害事故例	901692
		西村利明・柳田昭男 カンベ大阪研修センター	
		皿鉢料理のもてなし方	
		古谷俊夫 高知市旅館協同組合	

901792

902594

「職人」土佐漆喰工法

中脇修身 安芸総合高等職業訓練校

タイトスカートの縫製

明石 衛 夕陽丘女子高等職業技術専門学校 (大阪)

901892

902694

教育用無人搬送車 (113192参照)

前田繁喜 浜松職業訓練短期大学校

入母屋の破風板、外破風 8 mm ビデオ

中脇修身 高知職業能力開発短期大学校

901993

902794

フリーフローコンベアシステム

静岡職業能力開発促進センター

四方転びの脚立の制作

横浜高等職業技術校 (神奈川)

902093

902894

技能の手ほどき (庭園・剪定)

清水高等技能専門学校 (静岡)

立てフライス盤による六面体加工

横浜高等職業技術校 (神奈川)

902193

902994

技能の手ほどき (刃物研ぎ)

清水高等技能専門学校 (静岡)

着物のたたみ方

横浜高等職業技術校 (神奈川)

902293

903094

映像で見る輸送

(総集編・陸上輸送編・海上輸送編・航空輸送編の4本セット)

佐藤・小田切・串田 港湾職業能力開発短期大学校横浜校

オシロスコープの使い方・準備編

横浜高等職業技術校 (神奈川)

902393

903194

スタックバルブ式電気油圧演習装置

長谷川輝雄 新潟職業能力開発促進センター

カット (ワンレングス) 基本技術

横浜高等職業技術校 (神奈川)

902493

903294

建築実技 CAI 教材用説明ビデオ

山下世為志 香川職業能力開発短期大学校

ヘアーイメージメイキング

横浜高等職業技術校 (神奈川)

903394

半衿の付け方

横浜高等職業技術校（神奈川）

904194

アーク溶接作業シリーズ（第1章～第9章の9本セット）

宮原 章・他 福岡高等技術専門学校（福岡）

●目次●

- 第1章 アーク溶接作業の安全
- 第2章 アークの発生方法
- 第3章 スtringビードの置き方
- 第4章 ウィーピングビードの置き方
- 第5章 N-2F 1層目後退法コンタクト溶接の仕方
- 第6章 N-2F 1層目前進法の仕方
- 第7章 N-2F 2層目の仕方
- 第8章 N-2F 3層目の仕方
- 第9章 N-2F 仕上の仕方

903494

と石の取り替え方（両頭グラインダー編）

横浜高等職業技術校（神奈川）

903594

ドリルの研ぎ方

横浜高等職業技術校（神奈川）

903694

かな刃の研ぎ方

横浜高等職業技術校（神奈川）

904295

図面の役割

産業技術短期大学校（神奈川）

903794

ねじの種類

徳原英昭（株）新興新工業所

904395

と石の取り替え方（平面研削盤編）

産業技術短期大学校（神奈川）

903894

差し金・すみつぼの使い方

徳原英昭（株）新興新工業所

904495

クリエイティブ・デザイン・カット

産業技術短期大学校（神奈川）

903994

レバーブロック・チェンブロックの使い方

徳原英昭（株）新興新工業所

904595

映像で見る輸送

(港の仕事・港の役割・巨大工場『港』を動かすの3本セット)

小田切・串田・佐藤 港湾職業能力開発短期大学校横浜校

904094

ソーラー三輪バイクの開発
(第1巻・第2巻の2本セット)

大江裕一 大阪職業能力開発短期大学校

904695

太陽電池実験装置

常磐忠嗣 群馬職業能力開発短期大学校

904795

SFC 言語習得のための PLC 教材システム (122296参照)
山下 忠 群馬職業能力開発短期大学校

904896

汎用インターバ実習装置
青柳文隆 栃木職業能力開発促進センター

904996

バーコード、パターン認識による 製品仕分け実習装置
川井逸夫 三重職業能力開発促進センター

905096

と石の取り替え方 (平面研削盤編)
産業技術短期大学校 (神奈川)

パソコンソフト関係

CASL 1. LZH 910190

CASL ビジュアルシミュレータ
新妻幹也 塩釜高等職業技術校 (宮城)

CASL 2. LZH 910290

CASL シミュレータ
野中・井上 大分高等専門学校 (大分)

DOSCAL.LZH 910390

コンピュータによる DOS の学習プログラム
野中 三次高等技術専門校 (広島)

TAKKEN.LZH 910492

宅地建物取引主任者問題プログラム
花房 明 神奈川技能開発センター

TAREPAN.LZH 910592

NC タレットパンチプレス (023592参照)
飯塚真次 宮城職業訓練短期大学校

GEAR 1 ~ 3. LZH 910692

歯車減速機的设计計算システム (023692参照)
宮本健二 東京職業訓練短期大学校

BASIC 2. LZH 910792

BASIC TOTUR
森本 洋 岡山職業訓練短期大学校

KURUMA 1. LZH 910892

自動車の加速性能シミュレーション (070492参照)
渡部展年 北見高等技術専門学院 (北海道)

LOGIC.LZH 910992

ロジックシミュレータ

新妻幹也 塩釜高等技術専門学校 (宮城)

BASIC 1. LZH 911092

BASIC 言語支援ソフト

坂井正夫・佐藤文彦 県南高等産業技術学校 (栃木)

BOK 1～5. LZH 911192

簿記仕訳 CAI (240492参照)

山田和夫・飯塚吉弘 亀戸高等職業技術校 (東京)

KAIKEI 1. LZH 911292

パソコン実習ソフト

逆水 豊 大塚高等職業技術校 (東京)

GRAPH 1. LZH 911392

コンピュータによる図示法

岡田征六 十日町テクノスクール (新潟)

GRAPH 2. LZH 911492

コンピュータグラフィックスを
応用した訓練教材 (223492参照)

中島正義 技術専門学院 (富山)

NITARO.LZH 911592

ブラインドタッチ練習ソフト

田内久男 東京都心身障害者職能開発センター

911692

障害者用 CAD 操作習得モジュール

岡田和典・山内章明 国立職業リハビリテーションセンター

EDUCOM 8. LZH 911791

教育用 8 ビット計算機[EDUCOM 8]

(22309参照)

加治佐清光 川内職業訓練短期大学校

911892

電氣的過渡現象のモデル化と
その CAI への応用 (FMR 版)

寺村正広 川内職業訓練短期大学校

TOS, TOCSSUB, DOC. LZH 911993

CAI ソフト (TOCS ストーリー・メーカー)

新妻幹也 塩釜高等技術専門学校 (宮城)

912094

UNIX 学習用 CAI 教材

大森義行・他 北海道職業能力開発短期大学校

912194

旋盤作業の安全教材

田中・小原 福山職業能力開発短期大学校

912294

TURBO CASL Tutorial Robot CASL 利用者マニュアル

新妻幹也 塩釜高等技術専門学校 (宮城)

912394

一太郎 Ver. 5用
「日商ワープロ検定入力練習用マクロ」

石井 徹 佐世保高等技術専門学校 (長崎)

●目次●

1. 教材の作成目的…………… 1 頁
2. 動作環境…………… 2 頁
3. インストール…………… 3 頁
4. 使い方…………… 5 頁
5. 課題データの構成…………… 9 頁

6. 成績ファイル.....10頁
 7. データのファイル名及び見出し.....11頁
 8. マクロリスト.....15頁

912494

コンピュータ・ハードウェアプログラム

中島正義 技術専門学院 (富山)

●目次●

プログラム

第1章 プログラムの基礎.....15

1.1 グラフィックの基本

マニュアルの作成例

1.2 サンプルプログラム集.....21

● サンプルプログラム集の作成例

- (1)半角 (8×8ドット) 文字とキャラクタコード表
- (2)グラフ (10×10ドット) の作成
- (3)全角 (16×16ドット) 文字と16進コード
- (4)全角 (16×16ドット) 文字のグラフィクス画面表示
- (5)半角文字と1/4角文字
- (6)5ドット角文字の作成
- (7)点線の書き方
- (8)サンプルプログラム (応用)

○ 波形スイッチ回路の作成手順.....32

- 1. 横線を描く
- 2. 縦線 (長さの違った) を描く
- 3. 1と2の合成
- 4. 3に接続点をいれる
- 5. 波形スイッチとスライドスイッチ及び接続線
- 6. 1～6の合成

第2章 マイクロコンピュータ基礎回路

2.1 合成基板図.....41

合成基板図の作成手順

- 1. 波形スイッチ回路
- 2. インバータ回路
- 3. プルアップ回路
- 4. プルダウン回路
- 5. 7セグメントLED回路
- 6. 2進→7セグメント回路
- 7. 半導体スイッチ回路
- 8. カウンタ回路
- 9. 2進→10進変換回路
- A. チャタリング除去回路

- B. 16進→2進変換回路
- C. データのラッチ回路
- D. 一発パルス発生回路
- E. T-FF回路
- F. プリセットカウンタ回路
- G. メモリー回路

2.2 基板図と回路図.....51

基板図と回路図の作成手順

- 1. ロジックチェック基板
- 2. H/L信号確認基板
- 3. 接続変更基板
- 4. 波形スイッチ基板
- 5. プルアップ基板
- 6. プルダウン基板
- 7. 押しボタンスイッチ基板
- 8. インバータ基板
- 9. H/L信号表示基板
- A. 数字表示基板
- B. 2進→7セグメント基板
- C. 発振回路基板
- D. 半導体スイッチ基板
- E. カウンタ基板
- F. 2進→10進変換基板
- G. チャタリング除去基板
- H. 16進→2進変換基板
- I. ラッチ基板
- J. 一発パルス発生基板
- K. T-FF基板

2.3 動作確認回路(1).....64

動作確認回路の作成手順

- 1. 波形スイッチ動作回路
- 2. インバータ動作回路
- 3. プルアップ動作回路
- 4. H/L信号表示動作回路
- 5. 数字表示動作回路
- 6. 半導体スイッチ動作回路

2.4 動作確認回路(2).....90

- 1. 波形スイッチ動作回路
- 2. インバータ動作回路
- 3. プルアップ動作回路
- 4. H/L信号表示動作回路
- 5. 数字表示動作回路

2.5 課題 (訓練生用)98

1. 波形スイッチ動作回路	抵抗の測定	139
2. インバータ動作回路	× 1 kΩ レンジ	
2.6 課題 (訓練生作品)	× 100Ω レンジ	
1. 波形スイッチ動作回路	× 10Ω レンジ	
2. インバータ動作回路	× 1 Ω レンジ	
第3章 マウスの構造と動作説明	バッテリー試験レンジ	142
マウスの構造と動作の作成手順	1.5V レンジ	
3.1 マウスの構造と動作(1)	9V レンジ	
1. 基板図	off レンジ	
2. 部品図	4.2 サークットテスタ(2)	146
3. 回路図	テスタの前面図 (TC-11型)	
4. 1,2,3の合成図	テスタの裏面図 (TC-11型)	
3.2 マウスの構造と動作(2)	1. 基板図	
1. 基板図	2. 部品図	
2. 部品図	3. 基板図+部品図	
3. 回路図	4. 回路図	
4. 1,2,3の合成図	5. 回路図に文字をいれる	
第4章 サークットテスタの構造と動作説明	6. 3+5の合成図	
サーキットテスタの構造と動作の作成手順	7. 部品一覧表	
テスタの前面図 (TC-10型)	8. 測定レンジ	
テスタの裏面図 (TC-10型)	交流電圧の測定	150
テスタの基板図	10V レンジ	
4.1 サークットテスタ(1)	50V レンジ	
1. 基板図	250V レンジ	
2. 回路図	1000V レンジ	
3. 基板図, 回路図, 測定	直流電圧の測定	152
交流電圧の測定	0.25V レンジ	
10V レンジ	2.5V レンジ	
50V レンジ	10V レンジ	
250V レンジ	50V レンジ	
1000V レンジ	250V レンジ	
直流電圧の測定	1000V レンジ	
0.25V レンジ	直流電流の測定	155
2.5V レンジ	0.05mA レンジ	
10V レンジ	2.5mA レンジ	
50V レンジ	25mA レンジ	
250V レンジ	250mA レンジ	
1000V レンジ	抵抗の測定	158
直流電流の測定	× 1 Ω レンジ	
250mA レンジ	× 100Ω レンジ	
25mA レンジ	× 1 kΩ レンジ	
5 mA レンジ	バッテリー試験レンジ	159
50μA レンジ	off レンジ	160

4.3 サークットテスタ(3)162

1. 回路図

2. 基板図

3. 1 + 2 の合成図

4. 部品一覧表

5. 測定レンジ

交流電圧の測定165

10V レンジ

50V レンジ

250V レンジ

1000V レンジ

直流電圧の測定168

0.25V レンジ

2.5V レンジ

10V レンジ

50V レンジ

250V レンジ

1000V レンジ

直流電流の測定171

0.05mA レンジ

2.5mA レンジ

25mA レンジ

250mA レンジ

抵抗の測定174

× 1Ω レンジ

× 100Ω レンジ

× 1kΩ レンジ

バッテリー試験レンジ175

第5章 Windows 版マイクロコンピュータ基礎回路
.....176

Windows 版の起動方法

Visual Basic プログラム

Windows 版の使用方法

選択ボタンの説明185

【cls】

【end】

● モジュール回路図186

【HL 信号確認】

【接続変更】

【波形スイッチ】

【押しボタン】

【プルアップ】

【プルダウン】

【インバータ】

【HL 信号表示】

【数字表示】

【2進7セグメント】

● 合成回路図191

【波形スイッチ】

【プルアップ】

【HL 信号表示】

【数字表示】

【2進7セグメント】

● 全モジュール回路図193

Windows 版について

プログラムリスト集

MENU 1

第1章 プログラムの基礎

1.1 グラフィックの基本 3

1.2 サンプルプログラム集 4

第2章 マイクロコンピュータ基礎回路

2.1 合成基板図 9

2.2 基板図と回路図23

2.3 動作確認回路(1)42

2.4 動作確認回路(2)58

2.5 課題 (訓練生用)76

2.6 課題 (訓練生作品)81

第3章 マウスの構造と動作説明

3.1 マウスの構造と動作(1)87

3.2 マウスの構造と動作(2)99

第4章 サークットテスタの構造と動作説明

4.1 サークットテスタ(1)112

4.2 サークットテスタ(2)127

4.3 サークットテスタ(3)139

912595

小型ロボット制御実習用マルチメディア教材

菊池達也・他 中部職業能力開発促進センター

●目次●

第1章 教材開発の概要 2

1 はじめに 2

1.1 開発目的 2

1.2 教材の構成 3

1.3 教材効果 4

1.4 アンケート結果..... 4
 1.5 今後の課題と展望..... 6
 第2章 実習方法..... 7
 2 Windowsの起動と終了 7
 2.1 Windowsの起動 7
 2.2 Windowsの終了 7
 3 デジタル・ビデオによる解説..... 8
 3.1 各ウィンドウの役割..... 8
 3.2 ピックアンドプレイスの起動..... 9
 3.3 課題のビデオ再生.....10
 3.4 教示のビデオ再生.....11
 3.5 ライトファイルの終了.....11
 4 ロボット制御実習.....12
 4.1 実習システム構成.....12
 4.2 実習手順.....13
 4.3 古いプログラムを消去する.....13
 4.4 教示.....14
 4.5 プログラムの作成および保存.....15
 4.6 送信および実行.....16

912696

推論思考プログラム

佐々木隆幸 青森職業能力開発短期大学校

912796

三次元測定機用支援プログラム作成ソフト

多田唯一朗 富山職業能力開発短期大学校

●目次●

第1章 三次元測定機用 (FN503) プログラム作成支援ソフトの概要..... 1
 1.1 概要..... 1
 1.2 構成..... 2
 1.3 特徴..... 3
 第2章 “作成支援ソフト” インストールおよび実行方法について..... 4
 2.1 使用環境..... 4
 2.2 インストール方法..... 4
 2.3 グループ化およびアイコン化について..... 6
 2.4 作成支援ソフトの操作方法..... 6
 第3章 作成支援ソフト (作成) 8
 3.1 概要..... 8

3.2 “作成” の使用方法..... 9
 第4章 作成支援ソフト (測定例)12
 4.1 概要.....12
 第5章 作成支援ソフト (紹介)13
 5.1 概要.....13
 第6章 今後の課題.....14

912896

QBAによる8086アセンブリ言語入門

徳浜元弘 沖縄職業能力開発短期大学校

●目次●

第1章 アセンブリ言語の基礎
 1.1 コンピュータシステムの構成..... 1-1
 1.2 2進数と16進数..... 1-2
 1.3 8086CPUの内部構造 1-4
 レジスタ..... 1-4
 アドレスバスとデータバス..... 1-5
 メモリ (主記憶装置) 1-5
 1.4 機械語とアセンブリ言語..... 1-6
 1.5 文字データの表現..... 1-7
 練習問題1 1-8
 第2章 基本命令
 2.1 MOV 命令 2-1
 練習問題2-1 2-4
 2.2 ADD 命令 2-5
 2.3 SUB 命令 2-7
 練習問題2-2 2-9
 2.4 INC 命令..... 2-11
 2.5 DEC 命令 2-12
 2.6 BYTE/WORD PTR 演算子 2-13
 2.7 IMUL 命令 2-14
 2.8 IDIV 命令 2-16
 練習問題2-3 2-18
 2.9 SAL/SHL 命令 2-19
 2.10 SHR 命令 2-21
 2.11 SAR 命令 2-22
 練習問題2-4 2-23
 2.12 DB/DW 疑似命令 2-25
 2.13 算術式のコーディング 2-27
 練習問題2-5 2-30
 2.14 AND/OR/XOR/NOT 命令 2-31
 練習問題2-6 2-33

パソコンソフト関係

2.15 フラグレジスタ 2-35

2.16 CMP 命令 2-36

2.17 JMP 命令 2-37

2.18 JZ/JNZ 命令 2-38

2.19 JL/JG/JLE/JGE 命令 2-39

2.20 JB/JA/JBE/JAE 命令 2-40

2.21 繰り返し処理 2-41

練習問題 2-7 2-43

第3章 システムコール

3.1 システムコールとは 3-1

3.2 コンソール入出力 3-2

1. コンソールからの1文字入力 3-2

2. コンソールからの1文字出力 3-2

3. 文字列のコンソール出力 3-3

4. コンソールからの文字列入力 3-4

3.3 マクロ命令 3-5

3.4 エスケープシーケンス 3-6

3.5 プログラム例 3-8

練習問題 3 3-10

第4章 応用編

4.1 アドレッシングモード 4-1

4.2 レジスタ間接アドレッシングモード 4-2

4.3 メモリ上の連続データの処理 4-4

練習問題 4-1 4-8

4.4 スタックの概念 4-9

4.5 PUSH/POP 命令 4-10

4.6 サブルーチン 4-11

4.7 CALL/RET 命令 4-12

4.8 サブルーチンのコーディング例 4-14

練習問題 4-2 4-16

付録

A. テキストエディタの使い方 1

B. QBAによるアセンブルと実行 3

C. デバッガのコマンド一覧 5

3. 操作手順 1

4. 操作方法 3

5. 画面説明 3

6. 制限事項 3

(付録) CASL 命令-機械語命令対応表 4

912996

<p>CASL Simulator (キャッスル・シミュレータ)</p> <p>藤田勝久 北海道障害者職業能力開発校 (北海道)</p>
--

●目次●

はじめに 1

1. 動作環境 1

2. セットアップの方法 1

その他の教材

920190

三角関数の基礎 [1]

新潟技能開発センター

●目次●

三角比、三角関数曲線、三角関数表、辺の長さを求める、極座標、勾配、テーパ、旋盤によるテーパ加工、テーパの測定、サインバー、Sin の加法定理

920290

スタジオ

金丸順夫 関西技能開発センター

●目次●

- 1. AV 調整卓の配置 1
- 2. VTR 機器の配置 2

920390

実習献立集

松原緋紗子 夕陽丘女子高等職業技術専門学校 (大阪)

920591

やさしい発明特許(1)(2)

大谷文吾 栃木技能開発センター

920690

製靴の指導資料 No.1

早坂定雄 宮城障害者訓練校 (宮城)

●目次●

工具学
包丁の研ぎ方
材料学
糸つくり法
基本手縫い
基本鋏打ち
ミシンの知識
寸法の測り方
靴と足の関係

木型について
甲革各部の名称
紙型つくり
甲革型入れ裁断
修理学

920790

製靴の指導資料 No.2

早坂定雄 宮城障害者訓練校 (宮城)

●目次●

製甲学
底付け工作学
底付け工作要領 (外縫い式)
靴のデザイン
仕様計算

920890

製くつ科導入訓練残存機能検査静的

高野清士 東京障害者職業訓練校 (東京)

●目次●

- 1. 導入訓練 静的 (24H)
 - 1-1 数的処理
 - 1-2 国語
 - 1-3 運動機能検査
 - 1-4 職業適性検査
 - 1-5 面接
 - 1-6 作文 (生活体験)
 - 1-7 スタイル画スケッチ
- 2. 導入訓練 動的 (8H)
 - 2-1 補助手の使用動作
 - 2-2 材料運搬及び歩行動作
 - 2-3 製図動作
 - 2-4 小ばさみ使用動作
 - 2-5 ミシン操作
 - 2-6 包丁使用動作
 - 2-7 穴あけ及び鳩目つぶし
 - 2-8 つり込み動作

920990

製くつ科導入訓練残存機能検査動的

高野清士 東京障害者職業訓練校（東京）

●目次●

静的と同ファイル

921092

職長見習訓練コース（手引書・シート集）

近藤武士 石川島播磨重工業

●目次●

はじめに

序

第Ⅰ単元 職長の基本的あり方

第Ⅱ単元 仕事の管理

第Ⅲ単元 安全衛生管理

第Ⅳ単元 人の管理

第Ⅴ単元 管理展開

921192

管理者のための品質管理

部外講師 富山技能開発センター

●目次●

1. 品質管理とは

1-1 はじめに

1-2 品質管理の基本

1-3 品質管理の必要性

1-4 品質管理の歴史

1-5 品質管理の効果

2. 現場の効果

2-1 現場とは

3. 現場の改善

3-1 改善の基本的な考え方

921293

技能の手ほどき

（庭園・剪定編、刃物研ぎ編、塗装一般編、服飾手芸編、フラワー装飾編）

石川・市川・大村・竹本他 清水高等技能専門学校（静岡）

●目次●

○庭園・剪定編

はじめに..... 1

1. 剪定の知識..... 1

(1)剪定の目的と効果..... 1

(2)剪定の種類と原則..... 2

(3)樹形と枝の種類..... 4

(4)剪定する枝の種類..... 5

(5)剪定の時期..... 6

2. 剪定用具と作業姿..... 7

3. 剪定の作業方法..... 10

(1)マツ（みどりつみ）..... 10

マツ（もみあげ）..... 13

(2)ウメ..... 16

(3)ヤマモモ..... 19

(4)生け垣・玉物..... 21

○刃物研ぎ編

はじめに..... 1

1. 刃物の知識..... 2

2. 刃物研ぎ用具一覧..... 4

3. 菜切り包丁の研ぎ方..... 5

4. 出刃包丁の研ぎ方..... 8

5. 洋裁バサミの研ぎ方..... 11

6. 握りバサミの研ぎ方..... 14

7. 切り出し小刀の研ぎ方..... 16

8. かなな刃の研ぎ方..... 18

○塗装一般論

はじめに..... 1

1. 塗料の知識..... 2

2. 塗装用具一覧..... 3

3. はけの扱い方..... 6

4. ローラーブラシの扱い方..... 8

5. 屋内外、鉄部の塗装..... 10

6. 鉄扉の塗り替え塗装..... 13

7. 木部の塗装（屋内外）..... 15

8. 木製品の塗装（塗り替え）..... 17

○装飾手芸編

はじめに（デコパージュ）..... 1

（深雪アートフラワー）..... 1

1. デコパージュの用具一覧..... 2

2. タオルハンガーの作り方..... 4

3. 空きびんのデコパージュ（装飾貼り絵）..... 7

4. ブローチの作り方..... 8

5. ペーパーウェイト（文鎮）の作り方..... 10

6. 手作りアクセサリ（ネックレス・ブローチ）..... 11

7. 深雪アートフラワーの用具一覧……………12

8. 染色基本作業……………15

9. カトレア（盛花）の染色法……………17

10. カトレア（盛花）の作り方……………19

11. バラのコサージュのこて当て法……………21

12. バラのコサージュの作り方……………22

13. 型紙……………24

○フラワー装飾編

はじめに……………1

1. フラワー装飾用具一覧……………2

2. テーピングとセキュアリング……………4

3. ファンデーションワークと茎のカッティング……………5

4. アレンジメントの制作(1)……………6

5. ゲシュテック制作……………8

6. クラントの制作……………10

7. コサージュの制作(1)……………11

8. フェザーリングとテーピング……………12

9. リボンワーク……………14

10. コサージュの制作(2)……………16

11. アレンジメントの制作(2)……………18

12. ブーケの制作……………20

13. コサージュの制作(3)……………22

14. ブラウトシュトラウスの制作……………24

2. 資産の分類……………26

3. 負債の分類……………27

4. 資本の分類……………27

5. 資本の調達と運用……………29

6. 貸借対照表の「相」……………30

7. 資本利益率……………31

8. 回転率……………31

9. 流動性比率……………33

10. 生産性……………34

4. 経営分析……………36

1. 経営分析……………36

2. 経営分析手法……………38

5. 資金繰り……………46

1. 資金繰表……………46

2. 資金運用表……………48

6. 経営計画……………51

1. 経営計画の作成と運用……………51

2. 経営理念……………53

7. 予算統制制度……………54

1. 予算の編成……………54

2. 予算統制（差異分析）……………55

921394

921494

経営分析と経営計画

浜口 康 高知職業能力開発促進センター

●目次●

1. 損益計算書とその見方……………1

1. 売価の決定……………1

2. 売上高と売上原価……………4

3. 売上総利益……………6

4. 営業利益……………7

5. 経常利益……………9

6. 特別損益……………10

7. 売上高対利益率……………13

2. 損益分岐点

1. 損益分岐点とは……………15

2. 費用分解……………16

3. 損益分岐点の活用……………18

3. 貸借対照表とその見方……………24

1. 貸借対照表の構成……………24

干渉縞による平面度測定

伊東 康 浜松職業能力開発短期大学校

●目次●

a. テキスト

資料1…干渉縞の説明（オリジナル）

× 2…オプチカルフラットによる測定実習（一般的）

× 3…レーザ干渉計による測定実習（一般的）

× 4…干渉縞写真から3次元表示した場合の例の説明（オリジナル）

× 5…3次元表示プログラム演習（オリジナル）

× 6…干渉縞写真から3次元表示する実習（オリジナル）

Recipe (レシピ)

越後禎子・他 小田原高等職業技術校 (神奈川)

●目次●

調理法	献立名	料理法	頁
御飯物	おはぎ	和	1
	親子どん	和	2
	かやくごはん	和	3
	粥	和	4
	すし (すしめし)	和	5
	すし (いなり)	和	6
	すし (ちらし)	和	7
	すし (にぎり)	和	8
	すし (細巻き)	和	9
	赤飯	和	10
	茶飯	和	11
	カレーライス	洋	12
	シュリンプピラフ	洋	13
	チキンピラフ	洋	14
	蛋炒飯	中	15
パン、麵	スキム入り手打ちうどん	和	16
	つけ汁	和	17
	オードブル	洋	18
	シーフードスパゲティ	洋	19
	スパゲティーミートソース	洋	20
	チーズ入り蒸しパン	洋	21
	ピッツァ	洋	22
	プレーンロールパン	洋	23
	冷し中華そば	中	24
	焼きそば	中	25
汁物	パンかゆ	離	26
	かきたま汁	和	27
	けんちん汁	和	28
	沢煮椀	和	29
	すまし汁	和	30
	つみれ汁	和	31
	みそ汁	和	32
	オニオンスープ	和	33
	かぼちゃのポタージュ	洋	34
	卵とトマトのスープ	洋	35
煮物	ブイヨンド・プフ	洋	36
	ほうれん草のポタージュ	洋	37
	ホワイトシチュー	洋	38
	ポタージュ、ピュレ、バルマンティエ	洋	39
	ポタージュ、クレーム、ド、マイス	洋	40
	カキのスープ	中	41
	とりガラ原湯	中	42
	肉だんごのスープ	中	43
	ニラと春雨のスープ	中	44
	揚げ魚おろし煮	和	45
炒りどり	和	46	
うずら豆の甘煮	和	47	
うの花のいり煮	和	48	
おでん	和	49	
高野豆腐の含め煮	和	50	
鯖のみそ煮	和	51	
しいたけの照煮	和	52	
煮メ	和	53	
ひじきの五色煮	和	54	
粉ふきいも	洋	55	
人参グラッセ	洋	56	
ビーフカレー	洋	57	
ビーフシチュー	洋	58	
ロールキャベツ	洋	59	
魚と野菜のくず煮	離	60	
魚のホワイトソース煮	離	61	
レバーペースト	離	62	
焼き物	薄焼き卵	和	63
	黄身焼き	和	64
	塩焼き	和	65
	だし巻き卵	和	66
	だて巻き	和	67
	照焼	和	68
	鶏ひき肉ののし焼き	和	69
	ひらめのムニエル	洋	70
	プレーンオムレツ	洋	71
	ポークソテー	洋	72
マカロニグラタン	洋	73	
ミートローフ	洋	74	
レバー入りハンバーグ	洋	75	
ローストチキン	洋	76	
焼き餃子 (鍋貼餃子)	中	77	
揚げ物	揚げ出し豆腐	和	78
	あじの吉野揚げ緑酢かけ	和	79
	海老飛竜頭	和	80

	かき揚げ	和	81	涼拌炸茄子	中	124
	鯖のさつま揚げ	和	82	りんごにんじんおろし和え	離	125
	天ぷら	和	83	酢の物	和	126
	鶏肉のホイル揚げ	和	84	菊花かぶ	和	127
	卵のクリームコロッケ	洋	85	胡瓜と若芽の酢の物	和	128
	ポークカツレツ	洋	86	なます	和	128
	揚魚の甘酢あんかけ	中	87	マリネー	洋	129
	春巻き	中	88	ミックスピクルス	洋	130
炒め物	かにたま（芙蓉蟹）	中	89	レモン漬け	洋	131
	家常豆腐	中	90	酸辣菜	中	132
	酢豚	中	91	菓子等	中	133
	八宝菜	中	92	あん	和	134
	麻婆豆腐	中	93	きんぎょく糖	和	135
蒸し物	魚の薯蕷蒸	和	94	くずもち風	和	136
	信州蒸し	和	95	栗きんとん	和	137
	卵豆腐	和	96	栗むし羊羹	和	138
	茶わん蒸	和	97	どら焼き	和	139
	二色卵	和	98	フルーツきんとん	和	140
	フーカデン	洋	99	まんじゅう（イースト）	和	141
	焼売	中	100	水ようかん	和	142
	肉団子の餅米蒸	中	101	利休まんじゅう	和	143
和え物	青菜のからし和え	中	102	アイスクリーム	洋	144
	いかと筍の木の芽和え	和	103	カスタードクリーム	洋	145
	キャベツの和風サラダ	和	104	クッキー	洋	146
	五目ゼリー寄せ	和	105	クレープ	洋	147
	里芋とも和え	和	106	紅茶ケーキ	洋	148
	春菊の白和え	和	107	スイートポテト	洋	149
	人参のごま和え	和	108	チーズケーキ	洋	150
	人参とひじきの白和え	和	109	ババロア	洋	151
	豚肉おろしソースかけ	和	110	プリン	洋	152
	ほうれん草と茸の柚香和え	和	111	ポテトドーナツ	洋	153
	ほうれん草のごま和え	和	112	マドレーヌ	洋	154
	ほうれん草のみぞれ和え	和	113	ワインゼリー	洋	155
	ほうれん草おひたし	和	114	開口笑	中	156
	まぐろのぬた	和	115	杏仁豆腐	中	157
	もやしとにらの和え物	和	116	肉包子	中	158
	もやしとホウレンソウ梅肉和え	和	117			
	りんごと柿のおろし和え	和	118			
	グリーンサラダ	洋	119			
	フルーツヨーグルトサラダ	洋	120			
	ポテトサラダ	洋	121			
	マヨネーズ	洋	122			
	野菜ノンオイルサラダ	洋	123			

921694

竹工 編組加工編 その(1) 平面編組加工

大隅通比古 別府高等技術専門学校（大分）

●目次●

- (1) 六つ目（右六つ目）……………（P1～P10）
 (2) 六つ目（左六つ目）……………（P11～P16）

その他の教材

(3) 亀 甲 (P17~P27)

(4) 柵網代 (P28~P33)

(5) 四方網代 (P34~P38)

(6) 長柵網代 (P39~P45)

(7) くもの巣網代 (P46~P57)

(8) 縦網代 (P58~P62)

(9) 縦柵網代 (P63~P68)

(10) 八つ目 (P69~P76)

(11) 輪 弧 (ペア作り) (P77~P86)

(12) 輪 弧 (ペア分け) (P87~P94)

(13) 麻の葉 (P94~P101)

(14) 麻の葉くずし (P102~P108)

(15) 六つ目くずし (P109~P114)

(16) 二重六つ目 (P115~P121)

921795

AV 教材研究分科会 報告書

産業技術短期大学校 (神奈川)

●目次●

I はじめに..... 1

II 研究結果の要約..... 2

III 研究結果の内容..... 6

1 美容分野..... 6

2 共通分野..... 7

3 機械分野..... 8

IV おわりに..... 9

V 研究名簿・研究開催状況.....10

VI 作成資料 (利用の手引き)

1 「クリエイティブ・デザイン・カット」

2 「図面の役割」

3 「と石の取り替え方」

921895

安全衛生の手引き

尾関・田原・竹下・中野・村上 京都職業能力開発短期大学校

●目次●

1. 安全に対する一般事項

1.1 安全な作業..... 1

実験・実習に対する心構え

高所作業

1.2 作業服装..... 3

決められた作業服の着用

1.3 保護具の着用..... 4

ヘルメット

保護メガネ

安全靴

耳せん

手袋

1.4 手工具..... 6

手工具による災害

使用上の留意事項

1.5 作業環境の整理整頓..... 7

整理と整頓のちがひ

整理整頓の5つのポイント

整理整頓の実践手順

整理整頓の方法

1.6 VDTの使用に関する知識 9

VDT作業とは

作業環境

作業管理

日常の点検と調整

健康管理

2. 電気・機械・危険物の取扱い

2.1 電気.....12

コンセントと電気容量

感電とアース

電気災害

2.2 機械.....15

始業点検

運転中の注意事項

運転後の措置

2.3 ガス.....16

可燃性ガス

酸欠空気の知識

2.4 油類.....18

第4類危険物

第4類危険物の種類

灯油の貯蔵と取扱い規制

消火の方法

生産現場での油の使い方

2.5 毒物及び劇物.....21

実験室での注意事項

もしものときの応急処置

保管と取扱い

毒物または劇物の表示
 交付の制限等
 廃棄
 廃棄の方法（技術上の基準）

3. 防火対策、災害・地震への対応

3.1 防火意識の啓蒙……………22
 火災の基礎知識
 喫煙について
 タバコの投げ捨ての禁止
 暖房器具の取扱い

3.2 防火、避難施設の知識……………24
 種類と役割

3.3 消防用設備の知識……………24
 種類
 消火器
 消火器の使い方

3.4 消防・避難体制……………25
 火災を発見したら
 消防の組織
 避難体制

3.5 地震の知識……………26
 地震が発生したら
 震度とマグニチュード

4. 衛生に対する一般的知識

4.1 けがの応急手当……………27
 救急処置の基本
 応急手当の方法

4.2 水の汚れと飲料水……………31
 川や海の汚れ
 飲料水

4.3 食中毒の予防知識……………32
 食中毒のはなし

5. 健康管理の知識

5.1 急性アルコール中毒……………33

5.2 喫煙……………33

5.3 エイズの知識……………34

5.4 休養と睡眠……………35

5.5 食事と栄養……………36

5.6 家庭薬品の知識……………37

6. 資料

6.1 京都職業能力開発短期大学校……………39

6.2 消防組織……………40

6.3 交通ルールとマナー……………41

6.4 構内交通ルール……………48

6.5 舞鶴市内の施設ガイド……………49

6.6 京都府内の施設ガイド……………50

6.7 安全衛生に関する資格試験等の一例……………52

921996

はじめての消防設備
テキストとトレーニングボードの製作
 星 邦雄 いわき職業能力開発促進センター

●目次●

設計・施工編

第1章 自動火災報知設備……………4
 1-1 設置対象物……………4

第2章 自動火災報知設備の構造・機能……………7
 2-1 設備の構成……………7
 2-2 機器……………8
 2-2-1 受信機……………8
 2-2-2 感知器……………13
 2-2-3 中継器……………27
 2-2-4 発信機……………29
 2-2-5 自動試験機能を有する自動火災報知設備 ……29

第3章 自動火災報知設備設計基準……………31
 3-1 一般事項……………31
 3-2 警戒区域……………31
 3-2-1 警戒区域の設定……………32
 3-2-2 警戒区域の設定例……………38
 3-2-3 警戒区域の範囲（とり方）……………39
 3-2-4 警戒区域番号のとり方（つけ方）……………39
 3-3 受信機……………40
 3-3-1 機種の選定……………40
 3-3-2 受信機設置場所……………40
 3-4 感知器……………41
 3-4-1 機種の選定……………42
 3-4-2 感知区域の設定……………45
 3-4-3 傾斜等がある天井の角度、面積、平均高さ
 の出し方……………46
 3-4-4 熱式スポット型感知器の設計（作動式・定
 温式・補償式）……………46
 3-4-5 スポット型感知器の設置場所……………48
 3-4-6 煙感知器の設置場所（スポット型感知器） ……49
 3-4-7 光電式分離型感知器の設置基準……………52
 3-4-8 差動式分布型感知器の設置基準……………52

その他の教材

3-4-9 感知器の設置が緩和される場所.....54
3-4-10 注意事項.....54
4-1 発信機.....55
4-1-1 機種決定.....55
4-1-2 取り付け位置及び設置上の注意.....55
4-1-3 発信機の表示.....57
4-1-4 配線.....57
5-1 地区音響装置.....58
5-1-1 地区音響装置の設置.....58
6-1 表示灯・標識板.....59
7-1 配線設計.....60
7-1-1 電源の配線.....60
7-1-2 感知器の配線.....64
7-1-3 発信機の配線.....66
7-1-4 地区音響装置及び主音響装置の配線.....67
7-1-5 表示灯の配線.....68
7-1-6 保安装置.....68
7-1-7 配線本数.....70
8-1 図記号表.....72
9-1 P-2型自動火災報知設備配線図例.....73
10-1 P-1型自動火災報知設備配線図例.....74
11-1 試験基準表.....75

ガス漏れ火災警報設備編

第4章 ガス漏れ火災警報設備編

1. 設置の対象.....3
1-1 設置対象物.....3
2. 構造・機能.....3
2-1 設置構成.....3
2-2 機器.....3
2-2-1 受信機.....3
2-2-2 検知器.....5
2-2-3 中継器.....8
2-2-4 機器の品質確保.....8
2-2-5 警報装置.....9
3. ガス漏れ火災警報設備設計基準.....9
3-1 警戒区域.....9
3-1-1 警戒区域の設定方法.....10
3-2 受信機.....12
3-2-1 設置場所.....12
3-3 検知器.....12
3-3-1 設置場所の制限.....12
3-3-2 検知器の設置.....13
3-4 中継器.....15

3-4-1 設置場所.....15
3-5 警報装置.....15
3-5-1 音声警報装置.....15
3-5-2 ガス漏れ表示灯.....15
3-5-3 検知区域警報装置.....16
3-6 配線.....17
3-6-1 送り配線.....17
3-6-2 配線の絶縁抵抗.....17
3-6-3 回路方式の制限.....17
3-7 電源.....17
3-7-1 常用電源.....17
3-7-2 非常電源.....18
3-7-3 予備電源.....18
3-8 誤報防止.....18
3-8-1 標準遅延時間.....18
3-8-2 ガス漏れ発生表示の防止.....18

法令編

第5章 関係法令

1. 関係法令等の体系.....3
2. 法令の内容.....3
3. 消防の組織.....4
4. 用語.....5
5. 立ち入り検査.....6
6. 建築許可等の同意.....6
7. 防火管理.....6
8. 共同防火管理.....7
9. 防災の規制.....8
10. 市町村災害予防条例の委任規制.....8
11. 危険物規制関係.....9
12. 消防用設備等の設置、維持.....14
13. 消防用設置等の区分.....20
14. 既存防火対象物の特例.....20
15. 用途変更の特例.....20
16. 消防設備等の届出、検査.....21
17. 消防設備等の点検、報告.....21
18. 消防設備等への処置命令.....22
19. 消防設備士制度.....23
20. 検定制度等.....26

有限要素法の理論と実際

小川・後藤・長谷川・増川・吉本・野村 高度職業能力開発促進センター

●目次●

I. 弾性・塑性力学概論

1. 応力ベクトルと応力テンソル	1
1.1 応力ベクトル	1
1.2 応力テンソル	5
1.3 応力成分の正負に関する規約	13
2. つり合い式	16
2.1 力のつり合い	16
2.2 モーメントのつり合い	22
3. ひずみテンソル	24
4. 構成式（応力-ひずみ関係式）	36
4.1 弾性体の構成式（フックの法則）	36
4.2 塑性体の構成式	46
(1) 全ひずみ理論	46
(2) ひずみ増分理論	55
5. 応力の変換と主応力	64
5.1 二次元応力の変換	64
5.2 三次元応力の変換	72
5.3 主応力	64
5.4 偏差応力	89
6. 降伏条件式	92
6.1 トレスカ (Tresca) の降伏条件	92
6.2 ミーゼス (von Mises) の降伏条件	110
6.3 相当応力	116
6.4 ミーゼスの降伏条件が「八面体せん断応力説」とよばれる訳	118
6.5 ミーゼスの降伏条件が「せん断弾性ひずみエネルギー説」とよばれる訳	121

II. 有限要素法入門

1. トラス	1
1.1 一次元トラス	1
1.2 仮想仕事の原理による要素剛性方式の導出	14
1.3 二次元トラス	22
2. 二次元弾性体	37
2.1 変位関数	37
2.2 内挿関数	27
2.3 Bマトリックス	45
2.4 Dマトリックス	49
2.5 仮想仕事の原理（三角形要素）	52

2.6 全体剛性方程式の組立	57
----------------	----

III. 有限要素法の定式化とプログラミング

第1編 理論編	1.0
1. 有限要素法の概要	1.1.0-1
1.1 有限要素法の歴史	1.1.1-1
1.2 有限要素法の特徴	1.1.2-1
1.3 有限要素法と他数値解析法との比較	1.1.3-1
2. 材料力学と熱伝導解析の基礎（要約）	1.2.0-1
2.1 応力と歪	1.2.1-1
2.2 平衡方程式	1.2.2-1
2.3 応力-歪関係式	1.2.3-1
2.4 歪-変位関係式	1.2.4-1
2.5 応力の座標変換	1.2.5-1
2.6 主応力	1.2.6-1
2.7 降伏条件式	1.2.7-1
2.8 熱の釣合い式と熱伝導方程式	1.2.8-1
3. 有限要素の定式化	1.3.0-1
3.1 バネ要素の剛性マトリックス	1.3.1-1
3.2 仮想仕事の原理	1.3.2-1
3.3 有限要素の定式化	1.3.3-1
3.4 要素内変位場と補間関数	1.3.4-1
3.5 トラス要素の剛性マトリックス	1.3.5-1
3.6 平面三角形有限要素の剛性マトリックス	1.3.6-1
3.7 平面三角形有限要素の等価節点荷重ベクトル	1.3.7-1
3.8 平面三角形有限要素の応用マトリックス	1.3.8-1
3.9 平面四角形有限要素の剛性マトリックス	1.3.9-1
3.10 アイソパラメトリック四角形要素	1.3.10-1
3.11 よく用いられる有限要素の種類	1.3.11-1
3.12 熱伝導解析の変分原理	1.3.12-1
3.13 定常熱伝導解析の定式化	1.3.13-1
4. 有限要素法の解法	1.4.0-1
4.1 全体剛性マトリックスの組立	1.4.1-1
4.2 拘束条件と荷重条件	1.4.2-1
4.3 連立方程式の求解	1.4.3-1
4.4 各種の連立方程式解法	1.4.4-1
5. 有限要素法の実用化と高度化	1.5.0-1
5.1 要素座標系	1.5.1-1
5.2 直交異方性材料	1.5.2-1
5.3 傾斜拘束	1.5.3-1
5.4 強制変位	1.5.4-1
5.5 複数荷重条件	1.5.5-1
5.6 次数低減積分法	1.5.6-1
5.7 構造非線形問題への応用	1.5.7-1

第2編 実際編……………2.0

1. 有限要素法のプログラムの設計……………2.1.0-1

1.1 システム設計……………2.1.1-1

1.2 プログラム設計……………2.1.2-1

2. 有限要素法プログラミング……………2.2.0-1

2.1 プログラム上のテクニックと留意点…2.2.1-1

2.2 三角形平面応力要素を用いた有限要素解析プログラム (CFEM) ……2.2.2-1

2.3 プログラムの検証……………2.2.3-1

3. 機能の拡張……………2.3.0-1

3.1 簡易版メッシュ自動生成モジュールと定歪四角形要素……………2.3.1-1

3.2 解析結果の図形出力モジュール CPOST ……2.3.2-1

3.3 連立方程式ソルバの変更 (バンドマトリックス法) ……2.3.3-1

3.4 節点座標系と傾斜拘束……………2.3.4-1

3.5 強制変位……………2.3.5-1

3.6 熱伝導解析と熱応力解析……………2.3.6-1

4. システムテスト……………2.4.0-1

4.1 システムテスト1 (自由端に横荷重を受ける片持ち梁) ……2.4.1-1

4.2 システムテスト2 (内圧を受ける厚肉円筒) …2.4.2-1

4.3 システムテスト3 (引張り荷重を受ける有孔平板) ……2.4.3-1

4.4 システムテスト4 (内外面に対流熱伝達を受ける厚肉円筒の熱応力) ……2.4.4-1

5. 実用問題への適用に当たって……………2.5.0-1

5.1 解析システムとCADとの連携 ……2.5.1-1

5.2 著名解析ソルバとプリ・ポストプロセッサ、CAD インターフェイス ……2.5.2-1

5.3 モデル化の技法と要素分割? ……2.5.3-1

参考文献 ……Ref-1

(理論編)

1.1 [D]マトリックスの導出 ……3.1.1-1

1.2 要素剛性マトリックス $[K^e]$ の計算 …3.1.2-1

1.3 全体剛性マトリックス $[K]$ の計算 ……3.1.3-1

1.4 連立方程式の解法と応力計算……………3.1.4-1

(実際編)

2.1 有限要素法プログラムの検証……………3.2.1-1

2.2 定歪四角形要素プログラム CFEM 2 のプログラミング……………3.2.2-1

2.3 簡易版プリ・ポストプログラムとの結合 …3.2.3-1

2.4 システムテスト……………3.2.4-1

(解答編)

3.1 [D]マトリックスの導出 ……3.3.1-1

3.2 要素剛性マトリックス $[K^e]$ の計算……………3.3.2-1

3.3 全体剛性マトリックス $[K]$ の計算 ……3.3.3-1

3.4 連立方程式の解法と応力計算……………3.3.4-1

3.5 有限要素法プログラムの検証……………3.3.5-1

3.6 定歪四角形要素プログラム CFEM 2 の検証 …3.3.6-1

付録……………A.0-1

A1. CFEM 入力データフォーマット ……A.1-1

A2. CMESH 入力データフォーマット ……A.2-1

B1. CMESH ソースプログラムリスト ……B.1-0

B2. CPOST ソースプログラムリスト ……B.2-0

B3. CFEM 3 への改良 ……B.3-0

B4. CFEM 2.1への改良 ……B.4-0

C1. システムテスト1の入力データと出力結果 (一部) ……C.1-1

C1. システムテスト2の入力データと出力結果 (一部) ……C.2-1

C1. システムテスト3の入力データと出力結果 (一部) ……C.3-1

C1. システムテスト4の入力データと出力結果 (一部) ……C.4-1

第3編 演習編……………3.0

922196

カタカナ日本語と中国語対比表

(機械技術編) (電子・情報技術編)

産業技術短期大学校 (神奈川)

922296

よくわかる屏風装マニュアル

大表訓 OB 表装技術研究会 大阪府表具高等職業訓練校

●目次●

[1~15の通し番号は、屏風製作の工程順序を示しています]

まえがき……………3

知識編……………7

屏風の知識基礎……………8

1. 仕様の決定……………10

意匠の必要条件……………10

I. 寸法の決定……………10

(1) 本紙がない場合……………11

(2) 本紙がある場合	16
<研究> 貼交屏風と押画張り	21
II. 表具地の選定	23
(1) 椽の選定	23
(2) 骨地の選定	25
(3) 上貼紙の選定	26
(4) 角金具の選定	28
意匠の限定条件	29
付属品の有無の確認	30
技術編	31
2. 骨縛	32
3. 胴貼	33
4. 蓑貼	34
5. 増釘	35
6. 耳掃除	36
7. 通り付け (幅決め)	37
<応用> 紙番いの枚数の決定	38
寸法割出法	38
8. 羽根組み	39
<応用> 六曲の羽根付けの際の糊の付け方	
(一例)	40
関西番いと、関東番いの違い	40
二枚羽根 (二枚蝶番)	40
9. かぶせ	41
10. 通り付け (丈決め)	42
11. 浮張 (下袋)	43
12. 浮張 (上袋)	44
13. 上貼	45
<応用> D、Iタイプ以外の仕様の場合	46
上貼を内側 (表側) より貼ることの根拠	46
縁取り	47
14. 椽打	48
15. おぜ貼	49
あとがき	50
参考文献	52